

次世代ネットワーク型多目的カメラのプライバシー保護研究専門委員会議事録（案）	
会議名	第5回次世代ネットワーク型多目的カメラのプライバシー保護研究専門委員会
日程	2016年3月3日（木）15:00～16:10
場所	産業技術大学院大学 265 会議室
出席者 （敬称略）	計 25 名
配布資料	PIA20160303-001 第4回議事録案 PIA20160303-002 第5回次世代ネットワーク型多目的カメラのプライバシー保護研究専門委員会の開催 PIA20160303-003 次世代ネットワーク型監視カメラのプライバシー保護研究専門委員会
No	議事詳細
1	<p>◆ 次世代ネットワーク型監視カメラのプライバシー保護専門研究委員会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アジェンダ 2. スケジュール 3. ネットワーク型多目的カメラエコシステム 4. プロジェクト推進 5. 監視カメラ設置運用ガイドライン 6. 今年度の成果 7. 候補サイト 8. 匿名化基準を国が明確化 9. ネットワークカメラガイドライン 10. 次年度テーマ案 11. 次回予定 12. 協会より連絡事項
2	<p>◆今年度の成果（瀬戸）</p> <p>上記の説明後に下記の補足説明があった。</p> <p>瀬戸：昨年度の成果を報告書としてまとめ、協会の会員企業にお配りした。</p> <p>：過去のスライド資料や議事録についても、本 WG 参加企業は HP よりダウンロードが可能である。</p>
3	<p>◆候補サイト： 区が防犯カメラを設置する件を来年度の事例とできないか（瀬戸）</p> <p>上記の説明後に下記の質疑応答があった。</p> <p>質問：事例とするとして、そのコストはどかが負担するのか。提案する前に情報が欲しい。</p> <p>——：カメラなどの実費は先方負担となる。PIA 評価にかかる費用は無料である。</p> <p>瀬戸：PIA の規模は要相談だが、産業技術大学院大学は東京都の大学であるため、東京都に貢献する内容ならば無償も可能である。無料でやりやすい。但し交通費などの実費は必要となる</p>

No	議事詳細
	<p>可能性がある。実費は協会負担としてほしい。 ：その程度の子算負担は可能である。</p> <p>質問：もし提案するとしたら、カメラの設置前であるべきか。</p> <p>瀬戸：工事前や運用前であることが望ましいが、後からPIAを行うことでも一定の効果はあると考えられる。本来は事前のPIAの方がふさわしい。</p> <p>質問：33カ所の公園すべてについてPIAを行うのか。</p> <p>瀬戸：もし本件について 区に提案をするならば、一企業ではなく協会としてやらせて欲しいと話をするのが良いと考えられる。実際に行う対象は、重要度の高い場所が良いかどうかなど、 区の希望を聞いて選定したい。</p> <p>質問：これから設置するもののみなのか。リプレイス案件でも良いか。</p> <p>瀬戸：良いと思う。</p> <p>意見：これから入札かも知れないので、企業側としても出せる情報が少ないのではないか。</p> <p>瀬戸：その可能性はあると考えられる。他の自治体でも同様の案件があれば検討対象としたい。</p>
4	<p>◆ 匿名化基準を国が明確化：基準が発表されたら、防犯カメラに基準が適用することや、カメラ用の基準を作り国に逆提案することを検討してはどうか。（瀬戸）</p> <p>上記の説明後に下記の質疑応答があった。</p> <p>意見：個人情報保護法の書籍を購入して読んだが、書籍によって書かれていることが異なっている場合がある。ある書籍では、肌の色は要配慮情報ではないと明言されていた。カラーカメラで個人を撮影し、肌の色が移っていたらどうなるのかという問題が以前あったが、カメラが個人を撮影した場合に個人情報としてどうなるのかということについて整理したい。</p> <p>意見：不可逆性という問題もある。カメラ画像をハッシュ化したものはどうなるのか。</p> <p>瀬戸：6月ころより、個人情報保護委員会ら政令がでる。防犯カメラの視点から調査分析をこの委員会の一つのテーマとしたい。</p>
5	<p>◆ ネットワークカメラガイドライン： 庁から 協会に提案がなされたが、当協会が連携して作成することも可能ではないか（瀬戸）</p> <p>上記の説明後に下記の質疑応答があった。</p> <p>質問：これは運用を含めた提案か。</p> <p>瀬戸：よく読んでいないが、パスワード周りについても触れており、プライバシーバイデザインの考え方であると言える。そのため、設置や運用についても含めた提案であると考えられる。</p> <p>意見：ガイドラインは監視対象の重要性によって分けるべきではないか。例えば重要性が高いものはネットワークレベルで分離させ、VPNで接続することを検討するべきであると思う。実際に行われている。</p> <p>瀬戸：いろいろなケースがあるため、その通りだと思う。</p> <p>意見：様々なケースに対応できるように作られたガイドラインは、オリンピックでも必要となると考えられる。</p>

No	議事詳細
	<p>質問：本提案は今年に入ってからされたものだが、協会はどうするつもりなのか。</p> <p>瀬戸：まだ意見調整していないため分からないが、今まで協会はやってきていなかった内容である。</p> <p>意見：同軸カメラの延長として考えられ、設置基準までだった部分もある。したがって、協会では対応できないのでは。</p> <p>瀬戸：ネットワークカメラが広まると、運用基準も必要となってくる。</p> <p>意見：外国の事例を見ていると暗号化されていない IP パケットが盗まれて復元される事例もあるため、先ほど出た意見のように IP パケットレベルでの暗号化が必要であると考えます。</p> <p>瀬戸：協会として話を持って行っても良いか。</p> <p>意見：今回の提案は協会が関係であるために提案されたことであり、協会だけではカバーする範囲が狭いのではないかと。この協会として勝手に出して良いのではないかと。ID とパスワードは最低限のものであり、それだけではない。</p> <p>意見：ハブなどの途中の機器や、Wi-Fi が攻撃される事例もある。</p> <p>瀬戸：勝手に協会として対応するのではなく、あくまでも協会との関係を良好に進めたい。</p> <p>瀬戸：の意見を伺いたい。防犯カメラは声を録音しているのか。 ：把握していない。</p> <p>意見：しているカメラもある。スーパー防犯灯は声を録音し、会話もできるものだった。</p> <p>意見：Nヒットの持っている情報も民間で使えないか。</p> <p>意見：現場の声としては、車のナンバーをマーケティングに活用したいという声がある。一つの店舗の中で車のナンバーを撮影して使用する例はあるが、例えば公道を撮影し、そこに写っていた車のナンバーを使用するのはどうなのか。</p> <p>意見：車のナンバーから個人の情報が分かるのは公的なサービスとして以前は存在していた。また高速道路などでもどれくらいの時間がかかるのかを計測するのに使用されているが、その場合はナンバーの一部のみを使っている。</p>
6	<p>◆ 次年度テーマ（瀬戸）</p> <p>上記の説明後に下記の質疑応答があった。</p> <p>瀬戸：国際標準化は私も担当しているが、外部で言えないものが多く、フィードバックが難しい。</p> <p>瀬戸：コラボ相手としてオリンピック委員会があるが、そうするとスポンサー企業を無視して動くわけにはいかない。ただ、スポンサー企業内でも部署により違いがある。または政治家に依頼することも考えられる。</p> <p>意見：以前依頼したことがあるが、何もしてくれなかった。</p> <p>意見：オリンピックでも PIA が必要になるのか。自分の施設にカメラを設置するだけなら PIA は不要なのではないか。</p>

No	議事詳細
	<p>瀬戸：多目的に使いたい場合は PIA が必要となる。以前にこの話をしたことがあるが、警備局は不要であるという意見で、サイバーセキュリティを担当する設備部門は賛成だった。東京都で実績を作ってからまた行くべきではないかと考えている。今年実証を行えばまだ間に合う。</p> <p>瀬戸：今回の会議では、今年度の総括（報告書として会員企業にフィードバック）と次年度の進め方の合意をとることである。</p> <p>結論として下記の合意を得た。</p> <p>(1) PIA 実施サイト： いろいろ企業からの提案もあると思うが、 区の案件を協会として交渉してみるが、WG の合意事項としていいか？（反対なく合意）防犯カメラの PIA を最初のステップとして実施し、将来多目的カメラに進める。</p> <p>(2) 調査項目： 匿名化に関する国通達文書のカメラ視点からの調査分析を実施することでいいか、また、国際標準案件も範疇にし、可能な情報共有をすることでいいか？（反対なく合意）。追加案件あればその都度検討。</p> <p>(3) 通達文書に関する IP カメラのガイドライン開発：ネットワークカメラ対応のセキュリティガイドラインを策定する。 協会との調整を図る。この方針でいいか？（反対なく合意）</p> <p>(4) 次年度立ち上げには関係自治体、関係する組織、企業との調整が必要である、2、3ヶ月時間がほしい。協会と大学（委員長）とで調整作業を実施したい。次年度は5月頃をキックオフを目指す。</p> <p>(5) いままで大学の研究費負担で対応してきた部分もある。可能ならば協会に実費負担をしてほしい（事務局より了解の意見。予算を出してほしいとの意見）</p> <p>(6) 次年度は WG への参加はメンバー企業のみとする（ただし、公的機関はこの制約外）。WGML は大学で開設する。</p> <p>(7) WG での議事録およびスライド資料は協会より適宜メンバー企業に公開する。</p>
7	<p>◆ 次回の委員会予定（瀬戸）</p> <p>日時：5月（詳しい日程は後日連絡） 15時～17時</p> <p>場所：産業技術大学院大学会議室</p> <p>議題は具体的な進め方ほか。</p> <p>WG のメーリングリストは産業技術大学院大学のものに変更しますので、参加希望者はお配りしている資料に印をつけた上で、瀬戸宛にメールを送って下さい。</p>
8	<p>◆ 協会より連絡事項</p> <p>4K カメラの研究、配信、利活用に関する次世代防犯カメラ技術研究専門委員会を立ち上げました。</p>

文書番号：20160500-001

以 上